

大分市人権教育・啓発基本計画
2022年度(令和4年度)～2026年度(令和8年度) 行動計画
2025年度(令和7年度) 実施報告

大分市人権教育・啓発推進本部
(事務局 人権尊重推進課)

分類項目

I. 基本計画の推進（基本計画第3章 基本計画の推進 関連）

1. あらゆる場を通じた人権教育・啓発（P3～）

- (1) 就学前教育・学校教育
- (2) 社会教育
- (3) 家庭・地域
- (4) 企業
- (5) 特定の職業に従事する者
 - ①市職員 ②教職員等
 - ③医療関係者 ④福祉保健関係者
 - ⑤マスメディア関係者

2. 効果的な推進（P7～）

- (1) 学習機会の拡大・充実
- (2) 情報の提供と啓発
- (3) 連携の促進
- (4) 相談・支援・救済体制の充実

II. 重要課題への対応（基本計画第2章 重要課題への対応 関連）

1. 同和問題（部落差別）（P8～）

- (1) 部落差別の解消に向けて
- (2) 教育の充実
- (3) 経済生活の安定
- (4) 社会福祉の増進
- (5) エセ同和行為の排除
- (6) 相談・支援・救済体制の充実
- (7) 実態調査

2. 女性の人権問題（P10～）

- (1) 男女共同参画社会実現に向けた意識づくり
- (2) だれもが暮らしやすい環境づくり

3. 子どもの人権問題（P11～）

- (1) 子育て支援の推進
- (2) 子どもの人権を尊重する教育・啓発の推進

4. 高齢者の人権問題（P12～）

- (1) 福祉教育の推進
- (2) 社会教育の充実
- (3) 保健・医療・福祉サービスの整備
- (4) 高齢者にやさしいまちづくり
- (5) 地域包括ケアシステムの構築の推進

5. 障がい者の人権問題（P14～）

- (1) 障がい者の人権の正しい理解と認識の促進
- (2) 障がい者の主体性と権利の擁護
- (3) 障がい者の社会参加の促進

6. 外国人の人権問題（P15～）

- (1) 多彩な国際交流・国際協力によるまち・ひとの元気の創出
- (2) 外国籍を有する市民も暮らしやすいまちづくり

7. HIV感染者・ハンセン病回復者等の人権問題（P16～）

- (1) 人権教育・啓発の推進

8. 様々な人権問題（P16～）

- (1) プライバシーをめぐる人権問題
- (2) 犯罪被害者やその家族の人権問題
- (3) インターネットによる人権侵害
- (4) 性的少数者の人権問題
- (5) その他の人権問題
自死遺族、アイヌの人々、刑を終えて出所した人、
ホームレス、北朝鮮当局に拉致された被害者等、
東日本大震災に起因する人権問題、人身取引

III. 市役所職員研修 項目別集計表

- 1. 2025年度(令和7年度)職場研修における人権問題研修(P18)
- 2. 2025年度(令和7年度)研修項目別集計表(P19～)

「大分市人権教育・啓発基本計画」に基づく大分市の取組について

部(局)数	課数	取組件数
16	101	732

I. 基本計画の推進

(基本計画第3章 基本計画の推進 関連)

あらゆる場を通じた人権教育・啓発

項 目	取組件数 (2025年度、2026年度)
(1)就学前教育・学校教育	111
(2)社会教育(3)家庭・地域	532
(4)企業	97
(5)特定の職業に従事する者	
・市職員	195
・教職員等	57
・医療関係者	27
・福祉保健関係者	42
・マスメディア関係者	14
(5)の小計	(335)
合 計	1,075

※取組によって、重複しているものがあります。

II. 重要課題への対応

(基本計画第2章 重要課題への対応 関連)

項 目	取組件数 (2025年度)	取組件数 (2026年度)
1. 同和問題(部落差別)	250	111
2. 女性の人権問題	89	89
3. 子どもの人権問題	107	107
4. 高齢者の人権問題	105	105
5. 障がい者の人権問題	152	152
6. 外国人の人権問題	76	76
7. HIV感染者・ハンセン病回復者等の人権問題	29	29
8. 様々な人権問題	296	435
合 計	1,104	1,104

※取組によって、重複しているものがあります。

I . 基本計画の推進

(基本計画第3章 基本計画の推進 関連)

I. 基本計画の推進

「大分市人権教育・啓発基本計画」（第3章 基本計画の推進 1あらゆる場を通じた人権教育・啓発 関連）

1 あらゆる場を通じた人権教育・啓発（主な取組） * 目標は、設定が可能な取組に設けています。

項目	取組・事業	概 要	実施所属	対象	目標項目	目標数値	2025(R7)実績		
							回数	人数	その他
(1) 就学前教育・学校教育	保育所等職員研修業務	こどもの人権問題をはじめとする人権問題研修を実施する。	保育・幼児教育課	職員数	人数	全職員	27	266	
	特別支援等教育活動サポート事業	障がいのある子どもの学習生活支援のため、補助教員を配置する。	学校教育課	小学生 中学生	配置校・ 配置人数		73	141	
	人権啓発センター学校受け入れ事業	小中学校及び義務教育学校の児童・生徒を対象とした講話や高齢者・妊婦疑似体験等の体験学習を実施する。	人権尊重推進課 (人権啓発センター)	小学生 中学生	受け入れ 延べ校数	83	76	7,909	
	生き方を考える講演会の開催	講師を招聘して人権教育講演会の開催をする。	人権教育推進課	教職員 児童 生徒 保護者					31校
	人権作品コンクール	小中高校生を対象に、人権作文・標語・ポスターのコンクールを実施し、作品活用に努める。	社会教育課	小学生 中学生 高校生	学校数	全市立 小中学校			全市立 小中学校

他106件、計111件

項目	取組・事業	概 要	実施所属	対象	目標項目	目標数値	2025(R7)実績		
							回数	人数	その他
(2) 社会教育 (3) 家庭・地域	地区内小中学校に人権標語の作成依頼及び展示(差別をなくす運動月間)	地区内小中学校の児童生徒が作成した人権標語をギャラリーに展示する。	市民協働推進課 (大分中央公民館)	児童生徒	参加者数	200		702	
	人権に関する絵本の読み聞かせ会の実施	優しさや思いやり等について考える機会となる、絵本の読み聞かせ会を実施する。	市民協働推進課 (大分西部公民館)	市民	実施回数	1	7		
	暮らしの中の人権講座の開催	あらゆる差別の撤廃を目的とした講演会を実施する。	人権尊重推進課 (旭町文化センター)	市民	開催回数	5	5	379	
	児童虐待防止の意識の向上	子ども虐待の早期発見と長期的支援のために、中学校区単位の地域ネットワーク会議を計画的に開催し、地域の関係機関との連携を図るなか、子ども虐待防止についての意識の向上に努める。	子育て支援課	関係者	開催 校区数	27	30	497	
	大分市人権教育推進連絡協議会の開催	学校・地域・企業・社会部会の4部会で人権教育の推進に係る研修や啓発活動の実施する。	人権教育推進課	学校・地域・ 企業・社会の 代表者	実施回数	4	4		

他 527件、計532件

項目	取組・事業	概 要	実施所属	対象	目標項目	目標数値	2025(R7)実績		
							回数	人数	その他
(4) 企業	企業・団体などへ出前講座の開催	企業や団体が開催する男女共同参画に関する研修に講師を派遣し、男女共同参画の理解を深めてもらう。	生活安全・男女共同参画課(男女共同参画センター)	企業市民	派遣回数	20	15	953	
	ヒューレおおいたにんげんセミナー	企業・団体等における人権教育のリーダーを養成する講座を開催する。	人権尊重推進課(人権啓発センター)	企業団体	実施回数	10	10	42	
	企業等への人権問題に関する周知・啓発	企業等に対して、セミナー等で人権問題に関する情報を提供し周知・啓発を実施する。	創業経営支援課	企業個人	実施回数	15	16	179	
	「人権週間」ポスター配布	人権ポスターを市の関係機関や企業等へ配布する。	人権尊重推進課	企業市民	配布枚数	370			385
	「人権を考える講演会」への参加依頼	「人権を考える講演会」の開催記事を掲載した広報紙「ワークLIFEおおいた」を大分商工会議所や野津原町商工会の全会員へ提供し、参加依頼を行う。	商工労政課	企業店舗等	依頼回数	1	1		

他92件、計97件

項目	取組・事業	概 要	実施所属	対象	目標項目	目標数値	2025(R7)実績		
							回数	人数	その他
(5) 市特定の職業・職業に従事する者・医療関係者・福祉保健関係者・マスメディア関係者	障がい者虐待の防止に係る普及啓発	障がい者施設等への巡回や街頭キャンペーンを実施して、障がい者虐待防止に関する普及啓発を行う。	障害福祉課	市民	巡回回数	全施設1回以上			23施設
	おおいた人権フェスティバルの開催	人権問題をテーマに、映画上映会や講演会等を開催する。	社会教育課	市民	実施回数	5	5		
	民生委員・児童委員への研修依頼	人権意識の高揚に向けた研修の実施について働きかけを行う。	福祉保健課	民生委員 児童委員	委員数	886	1	704	
	朝礼時における職員への人権啓発	朝礼時に人権標語を読み上げ、職員の人権意識の醸成を図る。	総務課	職員数		毎日			毎日
	他課作成の人権啓発資料の提供	他課作成の人権啓発資料をカウンターで配布したり、市政記者クラブに提供する。	広聴広報課	市民 マスメディア関係者					随時

他330件、計335件

他の職業等との重複を含む

「大分市人権教育・啓発基本計画」(第3章 基本計画の推進 2効果的な推進 関連)

2 効果的な推進 (主な取組)

項目	取組・事業	概 要	実施所属	対象	目標項目	目標数値	2025(R7)実績		
							回数	人数	その他
(1) 学 大 習 ・ 機 充 会 実 の	人権啓発センター学校受け入れ事業	小中学校及び義務教育学校の児童・生徒を対象とした講話や高齢者・妊婦疑似体験等の体験学習を実施する。	人権尊重推進課 (人権啓発センター)	小学生 中学生	受け入れ 延べ校数	83	76	7,909	
	子どもの人権に関する啓発映画の上映(差別をなくす運動月間)	子どもの人権に関する啓発映画の上映会を実施する。	市民協働推進課 (中央公民館)	市民(児童)	参加者数	300		322	
(2) 情 報 の 提 供 と 啓 発	盲導犬・介助犬・聴導犬に関する啓発	「ほじょ犬もっと知ってBOOK」およびポスターによる啓発をする。	衛生課	飲食店 ホテル 興行場等	配布冊数	1,000		722	
	ピンクリボンの掲示	10月(がん検診普及啓発月間)に、ポスターを掲示する。近くには普及啓発チラシ等を設置する。	健康課	市民	掲載箇所	8			8
(3) 連 携 の 促 進	不登校児童生徒への対応、自立支援	学校や保護者からの不登校に関する相談を受け、関係機関と連携を図りながら、児童生徒の自立に向けた支援を行う。	大分市教育センター	教職員 児童生徒 保護者		随時			159
	「差別をなくす運動月間」大型店舗・商店街での放送依頼	大型店舗及び商店街に「差別をなくす運動月間」の趣旨を説明する放送を依頼し、地域住民への啓発に努める。	市民協働推進課 (大分中央公民館)	市民	依頼数	2			2
(4) 救 済 体 制 ・ 支 援 ・ 充 実	犯罪被害者のための市営住宅の提供	犯罪被害者のために市営住宅を提供する。	住宅課	市民					2戸
	人権擁護委員協議会・法務局と連携した相談事業	人権擁護委員協議会・法務局と連携し、人権相談体制の充実を図る。	人権尊重推進課	市民	開催回数	15	15		

Ⅱ．重要課題への対応

（基本計画第2章 重要課題への対応 関連）

Ⅱ. 重要課題への対応

「大分市人権教育・啓発基本計画」（第2章 重要課題への対応 関連）

1. 同和問題（主な取組） * 目標は、設定が可能な取組に設けています。

項目	取組・事業	概 要	実施所属	対象	目標項目	目標数値	2025(R7)実績		
							回数	人数	その他
(1) 差別の解消に向けて	「いのち輝け～差別をなくす市民の集い～」講演会の開催	「部落差別解消推進法」の啓発のため講演会を開催し、人権意識の高揚を図る。	人権尊重推進課	市民	来場者数	500		290	
	ヒューレおおいたにんげんセミナーの開催	企業・団体等における人権教育のリーダーを養成する講座を10講座開催し、あらゆる人権問題について学ぶ中で、同和問題についての認識を深める。	人権啓発センター	企業、団体	実施回数	10	10		
	暮らしの中の人権講座の実施	同和問題(部落差別)を含めた人権問題についての講話・ワークショップを通じて人権意識の高揚を図る。	市民協働推進課 (大分中央公民館)	市民	人権意識の高まり (自己評価)%	90			100
	人権を考える講演会の開催	部落差別をはじめとするあらゆる差別の撤廃を目的とした講演会を実施する。	旭町文化センター	市民(小中学校のPTA会員)	開催回数	2	2	140	
	じんけんハンドブック発行	児童生徒用人権学習資料を発行する。	人権教育推進課	児童生徒 (小6、中2)	発行回数	1	1		
	「草の根人権講座」の実施	南大分地区人権協主催の「草の根懇談会」の講師として参加する。	市民協働推進課 (南大分公民館)	市民	実施回数	20	77		

項目	取組・事業	概 要	実施所属	対象	目標項目	目標数値	2025(R7)実績		
							回数	人数	その他
(2) 教育の充実	生き方を考える講演会の開催	講師を招聘して人権教育講演会の開催をする。	人権教育推進課	教職員 児童 生徒 保護者					31校
	「わたしも大切 あなたも大切」 「じんけん」発行	保護者用入権学習資料を発行する。	人権教育推進課	保護者(全) 保護者 (小1、中1)	発行回数	1	1		
(3) 安 定 生 活 の 経 済 生 活 の	生活相談業務の充実	旭町文化センターで生活相談等各種相談業務を実施し、地域住民の相談に対して、適切な助言や指導を行う。	人権尊重推進課 (旭町文化センター)	市民					随時
	旭町文化センター主催教室の開催	生活・文化の向上と住民相互の交流を図るため、料理教室等の12講座を実施する。	人権尊重推進課 (旭町文化センター)	市民	開催回数	300	283		
(4) 福 祉 の 増 進 会	社会福祉の増進	旭町文化センターの有効活用を図り、地域住民の福祉の増進を図る。	人権尊重推進課 (旭町文化センター)	市民					随時
(5) 排 除 同 和 行 為 の エ ン ゲ ー ジ ン グ	えせ同和行為への毅然とした 対処の指導・助言	同和問題に関する高額図書の購入依頼などえせ同和行為については、市民や各課職員に対して安易な妥協はせず毅然とした態度で対処するよう指導・助言を行う。	人権尊重推進課	職員、企業	ポスター 掲示	1	0		
(6) 充 救 相 談 実 体 支 援 の 実 施	無料人権なんでも相談所の開催	法務局派遣の人権擁護委員による無料人権相談を実施する。	人権尊重推進課 (人権啓発センター)	市民	開催回数	12	12		
	人権相談の実施	人権問題に係る相談を受け支援等対応する。	人権尊重推進課	市民					随時
(7) 実 態 調 査	実態調査等の実施	「部落差別解消推進法」及び「大分市あらゆる差別の撤廃及び人権の擁護に関する条例」に係る実態調査等の実施を行う。	人権尊重推進課	市民	実施回数	1	1		

他235件、計250件

2. 女性の人権問題（主な取組）

項目	取組・事業	概 要	実施所属	対象	目標項目	目標数値	2025(R7)実績		
							回数	人数	その他
(1) 男女共同参画社会実現に向けた意識づくり	男女共同参画センターにて男女共生セミナーの開催	男女共生セミナーを開催し、男女共同参画を様々な視点からとらえ、広く市民へ啓発する。	生活安全・男女共同参画課（男女共同参画センター）	市民	開催回数	24	22	377	
	はつらつウーマン(女性講座)公民館主催講座の開催	女性の生き方についての講話・ワークショップを通して人権意識の高揚を図る。	植田支所（植田公民館）	市民	参加者数	30		23	
	人権啓発センター学校受け入れ事業	小中学校及び義務教育学校の児童・生徒を対象とした講話や高齢者・妊婦疑似体験等の体験学習を実施する。	人権尊重推進課（人権啓発センター）	小学生 中学生	受け入れ延べ校数	83	76	7,909	
(2) だれもが暮らしやすい環境づくり	働きやすい職場づくり	子育て支援や男女共同参画を推進し、お互いが人権を尊重し、明るく誰もが働きやすい職場づくりに取り組む。	鶴崎支所	職員					随時
	女性のためのなんでも相談	男女共同参画センターにて、女性の悩みごとなどの相談を実施する。	生活安全・男女共同参画課（男女共同参画センター）	市民					随時
	「男女雇用機会均等法」の周知及び啓発	ホームページや市報への掲載、リーフレットの窓口設置等により周知・啓発を行う。	商工労政課	市民					随時

他83件、計89件

3. 子どもの人権問題（主な取組）

項目	取組・事業	概 要	実施所属	対象	目標項目	目標数値	2025(R7)実績		
							回数	人数	その他
(1) 子育て支援の推進	児童虐待防止に関する相談体制の充実	研修会等への参加等により子育て相談・支援や児童虐待対応・防止等に関わる職員のスキルアップを図り、相談体制の更なる充実に努める。	子育て支援課	職員			13	29	
	相談対応及び支援	児童生徒、保護者、教職員等からのいじめや不登校等学校生活に関する事、特別支援教育に関する事について相談及び、支援を行う。	大分市教育センター	教職員 児童生徒 保護者	件数	随時			5,462件
	子育てファミリー・サポート・センター事業	子育て中の家庭を支援するために、援助を依頼する人と援助を提供する人が会員となって、子どもの世話を一時的に有料で援助しあう組織「子育てファミリー・サポート・センター」の運営により、子育て支援を行う。また、援助会員新規登録者の講習で児童虐待防止や子どもの人権にふれ、啓発を行う。	子育て支援課	市民			活動数 1,554件	会員数 1,734人	
(2) 子どもの人権を尊重する教育・啓発	子どもの人権に関する学習会の実施	子どもの人権に関する啓発ビデオの上映・学習会を実施する。	市民協働推進課 (大分東部公民館)	児童	参加者数	150	5	274	
	日常保育における人権教育	児童が集団生活を通して、一人ひとりの違いを認め、思いやりの心を日常保育で育む。	保育・幼児教育課	公立保育所 児童 市立幼稚園 園児	児童数	全児童	随時	全児童	
	ヒューレおおいたにんげんセミナー	企業・団体等における人権教育のリーダーを養成する講座を開催する。(子どもの人権講座を開催)	人権尊重推進課 (人権啓発センター)	企業 団体	実施回数	1	1	42	

他101件、計107件

4. 高齢者の人権問題（主な取組）

項目	取組・事業	概 要	実施所属	対象	目標項目	目標数値	2025(R7)実績		
							回数	人数	その他
(1) 福祉教育の推進	人権啓発センター学校受け入れ事業	小中学校及び義務教育学校の児童・生徒を対象とした講話や高齢者・妊婦疑似体験等の体験学習を実施する。	人権尊重推進課 (人権啓発センター)	小学生 中学生	受け入れ 延べ校数	83	76	7,909	
	各地区人権教育(尊重)推進協議会主催の人権講演会、草の根懇談会の実施	人権講演会や草の根懇談会等の開催による人権教育・啓発を行う。	人権教育推進課	市民			131		
(2) 社会教育の充実	シニアななせちゃんねる(高齢者講座)公民館主催講座の実施	高齢者の人権についての講話・ワークショップを通して人権意識の高揚を図る。	植田支所 (植田公民館)	市民	参加者数	25		20	
	認知症サポーター養成講座の開催	認知症を理解し、認知症の方やその家族を見守る応援者を養成する講座を開催する。	長寿福祉課	市民	参加者数	2,000	105	2,466	
(3) サ―保健・医の療整・備福祉	社会福祉法人等への確認及び指導	社会福祉法人、社会福祉事業所等に対し、人権擁護研修等を開催するよう周知徹底をし、実施状況の確認を行い指導等を行う。	指導監査課	社会福祉法人・社会福祉事業所等	指導監査 実施 計画数				随時
	人権に配慮した職場環境づくり	施設を利用する高齢者や障がい者の立場に立ち、施設や案内体制の点検、改善を行う。	植田支所	市民	巡回回数	1	6		

項目	取組・事業	概 要	実施所属	対象	目標項目	目標数値	2025(R7)実績		
							回数	人数	その他
(4) 高齢者にやさしいまちづくり	市営住宅のバリアフリー化	市営住宅の建替えにあたっては、高齢者に対応したバリアフリー化を図る。また、既設住宅のバリアフリー化に努める。	住宅課	市民	戸数	39			42
	施設等の見直し	バリアフリー、ユニバーサルデザインの観点から、美術館内を再点検し改善を図る。	美術振興課	職員 市民					随時
	子ども、高齢者、障がい者に優しい安全な道路整備の拡充	交通安全対策として、交差点改良や歩道整備、自転車道などわかりやすく安全な道路整備を促進する。	道路建設課	市民					307,240 千円
(5) 高齢者権利擁護講演会の開催 のケ ア 構 築 シ 地 の ス 域 推 テ 包 進 ム 括	高齢者権利擁護講演会の開催	中学校単位で住民が主体となって開催する、認知症・成年後見制度講演会への支援を行う。	長寿福祉課	市民	参加人数	150	5	182	

他95件、計105件

5. 障がい者の人権問題（主な取組）

項目	取組・事業	概 要	実施所属	対象	目標項目	目標数値	2025(R7)実績		
							回数	人数	その他
(1) しい障 理が 解い と者 の認 識人 の権 促の 進正	暮らしの中の人権講座の実施	障がい者の人権問題をはじめ、あらゆる人権についての講話・ワークショップを通じて人権意識の高揚を図る。	市民協働推進課 (大分中央公民館)	市民	人権意識 の高まり (自己評 価)%	90			96
	障がい者差別解消に係る普及啓発	街頭キャンペーンを実施して、障がい者差別解消に関する普及啓発を行う。	障害福祉課	市民	実施回数	1	1		
(2) 権障 利が のい 者擁 護の 主体 性と	大分市障害者虐待防止センターによる相談・支援	障がい者の虐待に関わる通報や届け出、支援などの相談を受け、対応する。	障害福祉課	市民					随時
	職場研修 (会計年度任用職員)	選挙時において、期日前投票に従事する会計年度任用職員を対象に、選挙実務の研修に併せて高齢者や障がい者が安心して円滑に投票できるよう、接遇研修を実施する。	選挙管理委員会 事務局	期日前投票 に従事する 会計年度任 用職員全員	会計年度 任用 職員数	雇用する 会計年度 任用職員 全員	2	185	
(3) の障 促が 進い 者の 社会 参加	聴覚障がい者への対応	議会中において、聴覚に障がいのある傍聴者に対して手話通訳者、あるいは要約筆記者を手配する。	議会総務課 議事課	市民		随時			随時
	「輪い笑いフェスタ！大分市福祉のつどい」の実施	障がい者、健常者相互の理解を深めるため、障がい者団体等で構成する実行委員会との共催で実施する。	障害福祉課	市民 福祉関係者	来場者数	2,000		2,300	

他146件、計152件

6. 外国人の人権問題（主な取組）

項目	取組・事業	概 要	実施所属	対象	目標項目	目標数値	2025(R7)実績		
							回数	人数	その他
(1) ま 多 ち 彩 ・ な ひ 国 と 際 の 交 元 流 気 ・ の 国 創 際 出 協 力 に よ る	青少年国際理解推進事業	青少年国際理解推進事業「WORLD QUEST in OITA 2025(ワールド・クエスト・イン・おおいた)～留学生となぞを解き、異文化を体験しよう!～」を実施し、国際理解の推進を図る。	国際課	市内小学生	実施回数	2	3	72	
	国際理解推進講座	国際化・異文化理解を推進するため、旬なテーマを取り上げた講演会を実施する。	国際課	市民	実施回数	2	2	112	
	おおいた国際協力啓発月間事業	10月に国際協力や多文化共生について学ぶ「おおいた国際協力啓発月間事業」をJICA九州、大学コンソーシアム大分と共同開催し、国際協力の啓発を図る。	国際課	市民	参加者数	2,000		3,142	
(2) ま 外 ち 国 づ 籍 く り を 有 す る 市 民 も 暮 ら し や す い	外国人住民の為の(英語訳、中国語訳、韓国語訳)書類の作成	外国人住民が転入した際に「必要な手続き」「生活情報」を配布。「大分市多言語防災ガイドブック」を必要な方へ配布する。	市民課	外国人市民		随時			随時
	観光パンフレット等における多言語対応	観光課で作成する観光パンフレットにおいて外国人観光客に対応するための多言語表示(少なくとも英語)を行う。	観光課	観光客等					英語、韓国語、中国語:簡体字等)の観光パンフレットを作成
	国際課職員による来庁者サポート	窓口手続き等にて、英語、中国語によるサポートが必要な方が来庁した際、言語対応可能な職員が通訳を行う。	国際課	市民			94		

他70件、計76件

7. HIV感染者・ハンセン病回復者等の人権問題（主な取組）

項目	取組・事業	概 要	実施所属	対象	目標項目	目標数値	2025(R7)実績		
							回数	人数	その他
(1) 人権教育・啓発の推進	エイズに関する啓発	エイズについて、正しい知識の普及啓発及び差別偏見の解消を目的に人権フェスティバルでパネル展示、啓発チラシ・グッズの配布を行う。	保健予防課	市民	啓発グッズの配布数	1,000			1,050
	ハンセン病に関する啓発	ハンセン病について、正しい知識の普及啓発および差別や偏見の解消を目的に、おおいた人権フェスティバル開催時にパネルの展示を行う。	保健予防課	市民	開催回数	1	1		
	世界エイズデーキャンペーン	①世界エイズデーキャンペーンに関するポスター、チラシを配布する。 ②世界エイズデーに向けて、中高生が作成したエイズに関するポスターやレッドリボンを公共施設に展示する。	保健予防課	市民	開催回数	1	1		

他26件、計29件

8. 様々な人権問題（主な取組）

項目	取組・事業	概 要	実施所属	対象	目標項目	目標数値	2025(R7)実績		
							回数	人数	その他
(1) プライバシーをめぐる人権問題	本人通知制度への事前登録を促進	市内でのイベント時に会場にて制度の説明を行い受付を行う。	市民課	市民	実施回数	10	10		
	プライバシーの保護	名前で呼ぶことは最低限にとどめるようにし、受付の際に番号表を渡す。受付カウンターに仕切りを設けてプライバシーの保護に努める。	明野支所	市民					随時
	本人通知制度の推進	市民に本人通知制度の周知を図るため、啓発チラシに制度の紹介を掲載したり、講演会の際にチラシを配布するとともに、登録を呼びかける。	人権尊重推進課	市民	実施回数	3	3		

項目	取組・事業	概 要	実施所属	対象	目標項目	目標数値	2025(R7)実績		
							回数	人数	その他
題 (2) の家 族の 被害 者や 問	犯罪被害者のための市営住宅の提供	犯罪被害者のために市営住宅を提供する。	住宅課	市民					2
	犯罪被害者や遺族の支援に関する啓発	犯罪被害者や遺族の支援に関する講演会や研修会への参加を呼びかけるとともに、犯罪被害者支援を推進する。	生活安全・男女共同参画課	職員	実施回数	2	1	18	
(3) 人 ネット 侵害に による	情報セキュリティ研修の開催	情報社会における人権への配慮(情報モラル)を含む、情報セキュリティ研修を実施する。	情報政策課	職員	受講者数	毎年度 500人 以上	7	757	
	相談窓口の周知	インターネット上で誹謗中傷等を受けた際の専用窓口の連絡先等を掲載したチラシを講演会等、各所イベントで配布した。	人権尊重推進課	市民					随時
(4) の性 人的 権少 数者	男女共同参画センターにて男女共生セミナーの開催(性的少数者に関すること)	男女共生セミナーを通じて広く市民へ啓発する。	生活安全・男女共同参画課 (男女共同参画センター)	市民			1	18	
(5) 人 そ 権の 問 他 題	健康教育の実施	心の健康や自殺に関する正しい知識について、講演会やまちづくり出張教室等、様々な健康教育の機会を通して普及啓発する。	保健予防課	市民	参加者数	2,300	22	2,930	
	北朝鮮人権侵害問題の街頭啓発	北朝鮮当局に拉致された被害者に関する人権侵害問題について市民の関心と認識を深めるため、HP・市報への記事の掲載を行うほか、「人権週間」の街頭啓発活動において市民へチラシの配布を行う。	人権尊重推進課	市民	啓発チラシ 配布数	700			800
	ホームレスに対する偏見・差別をなくすための啓発	民生委員・児童委員に対し人権意識の高揚に向けた研修の実施について働きかけを行う。	福祉保健課	民生委員・児童委員	委員数	886	1	704	

他285件、計296件

2025年（令和7年）度職場研修における人権問題研修関係日数等（月別集計一覧）

	人権研修			人権研修（課題別実施職場数）							
	職場数	実施回数	参加人数	部落差別 （同和問題）	女性の 人権問題	こどもの 人権問題	高齢者の 人権問題	障がい者の 人権問題	外国人の 人権問題	HIV感染者・ハ ンセン病回復者 の人権問題	様々な 人権問題
4月	5	27	51	4	2	2	2	2	2	2	1
5月	13	28	357	5	1	1	0	3	2	1	3
6月	18	51	403	5	2	5	0	3	3	0	4
7月	51	142	1,573	17	9	12	2	12	1	1	14
8月	68	146	1,955	18	14	13	4	15	3	3	23
9月	30	110	840	6	2	11	6	3	4	0	5
10月	40	107	1,119	13	2	15	3	11	4	1	8
11月	34	97	803	7	6	10	4	12	7	0	11
12月	34	95	917	5	15	5	2	5	9	1	4
1月	16	42	345	0	2	6	2	2	0	1	5
2月	17	39	345	0	4	8	3	3	3	2	7
3月	2	2	26	0	0	0	0	0	1	0	1
合計	328	886	8,734	80	59	88	28	71	39	12	86

※上記の数値は、職場研修報告書の実施月で集計している。

2025年度(令和7年度) 研修項目別集計表

研修項目	研 修 名	講 師	研修内容	日時	人数
人権研修	新任職員研修（前期）	人権教育推進課課職員	講義	4/2	110
	新任職員研修（後期）	大分県自治人材育成センター	講義	10/7、10/10、10/14、10/17	110
	採用4年目職員研修	人権教育推進課課職員	講義	10/2	103
	中堅職員第1次（30歳）職員研修	人権教育推進課課職員	講義	5/30	112
	中堅職員第2次（35歳）職員研修	人権教育推進課課職員	講義	7/30	85
	新任係長等研修	大分県自治人材育成センター	講義	7/1、7/4、7/8、7/11	60
	人権啓発指導者研修(新任参事)	人権教育推進課課職員	講義	6/27	40
	管理職員第1次研修（新任参事）	大分県自治人材育成センター	講義	7/22、7/24、8/19	38
	管理職員第2次研修（新任所属長）	大分県自治人材育成センター	講義	5/13、5/16、7/16	24
	人権啓発指導者研修 （部長級・次長級・課長級・参事級）	外部講師（本江 優子 氏）	講演	8/7・8	298
	人権研修（同和問題） （参事補級）	外部講師（谷川 雅彦 氏）	講演	8/27・28	511
	人権研修（こどもの人権） （一般職員）	外部講師（歌川 泰司 氏）	講演	7/17・18	339
	人権フェスティバル	外部講師（なだぎ 武 氏）	講演	7/25	105
	人権を考える講演会	外部講師（鎌田 敏 氏） 外部講師（mon 氏）	講演	8/22・9/2	123
	いのち輝け～差別をなくす市民の集い～	外部講師（山本 崇記 氏）	講演	9/26	86

2025年度(令和7年度) 研修項目別集計表

研修項目	研 修 名	講 師	研修内容	日時	人数
接 遇 研 修	新任職員研修（前期）	大分県自治人材育成センター	講義	4/10、4/15、4/18、4/22、4/25	95
	管理職員待遇研修（新任参事補）	外部講師（吉田 真知子 氏）	講義	10/8・9	64
	会計年度任用職員研修	外部講師（佐藤 敬子 氏）	講義	5/13	158
男女共同参画社会 ワーク・ライフ・ バランス	新任職員研修（前期）	男女共同参画センター職員	講義	4/4	110
	中堅職員第1次（30歳）職員研修	男女共同参画センター職員	講義	5/30	112
	中堅職員第2次（35歳）職員研修	男女共同参画センター職員 外部講師（篠原 丈司 氏）	講義	7/30	85